

協定企業名	日本たばこ産業株式会社
交流行事名	JTの森 奈半利 2013 秋の森林保全活動
開催日時	平成25年11月16日(土)
開催場所	「JTの森 奈半利」、奈半利川、奈半利町海辺の自然学校、米ヶ岡生活体験学校
主な参加者・人数	JTグループ社員ご家族の皆さん 約60名 郷分生産森林組合、奈半利町漁業協同組合、奈半利川淡水漁業協同組合 奈半利町、高知県 約30名 総勢 約90名
概要	間伐体験、清掃活動、アユの産卵床見学、シーカヤック体験、環境学習、木工教室
当日の様子	<p>今年も東京や高松をはじめ県外各地から、JTグループ社員の皆さんが奈半利町に集いました。昨年とは違って、これ以上ない快晴となりました。</p> <p>開会式はごめん・なはり線奈半利駅の隣にある緑地公園で行われました。JTスタッフから「昨年雨でできなかった分を10倍返ししましょう！」との激励に、皆さん大いに盛り上がっていました。</p>  <p>午前中は間伐体験の森コース、アユの産卵床見学と清掃の川コース、シーカヤック体験と清掃の海コースに分かれて活動が行われました。</p> <p>海コースの海辺の自然学校付近ではテトラポットの周辺にサンゴが自生していて、シーカヤックで近づいて間近で見ることができます。当日は濁りも無くとてもきれいに見えたとのことでした。</p> 

各コースでの活動を終えた後、米ヶ岡生活体験学校で地元の皆さんが用意して下さったお昼ご飯をいただきました。カツオのたたきや豚汁をはじめ、地元の食材をふんだんに使った料理に加え、JT の飲料、テーブルマークのデザートも並び、贅沢な昼食になりました。



昼食後には齊藤町長、郷分生産森林組合の竹崎組合長、県の林業振興・環境部の田村部長、そして飛び入りで地元選出の浜田県議が挨拶した後、JT 四国支店の中島支店長から地元の皆さんに謝辞が述べられました。

午後は環境学習でサンゴについてのお話を聞いた後、川・海に行っていたグループは森で間伐を、森に行っていたグループはヒノキのコースター作りを行いました。

間伐は、まず高知県安芸林業事務所の職員から、高知県の林業を取り巻く状況や森林整備の意義、そして具体的な間伐の手順や安全面での注意点の説明があり、その後班に分かれて森に入りました。現場はなかなかの急斜面でしたが、皆さん慎重に足場を確かめながら作業していました。



コースターは機械で輪切りにしたヒノキを紙やすりで角を落とし、仕上げに「JT の森奈半利」の焼印を入れます。間伐の思い出に全員分を作りました。

こうして無事怪我もなく、全てのプログラムが終了しました。心配されていたお天気も最高で、参加者の皆さんには奈半利町の美しい自然と食、そして地元の人々とのあたたかいふれあいを体験していただけたことと思います。